



第6号

2026年9月18日発行

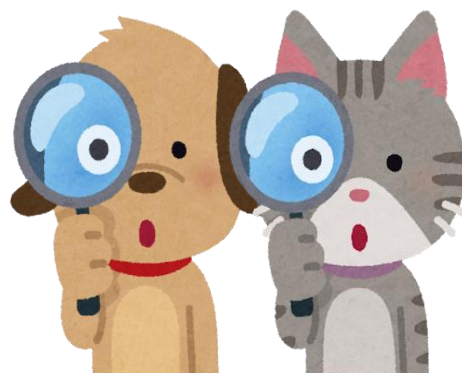
第1学年主任：鍛冶直幸

観心究理——好きなものを探究しよう——

朝夕の風に涼しさが感じられ、先月に比べるとかなり過ごしやすい季節となりました。現在、生徒たちはそれぞれのテーマに沿って探究活動に精力的に取り組んでいます。自らの興味や関心を出発点として、文献やネット情報を調べるにとどまらず、実際にデータを収集したり、インタビュー調査や観察・実験を行ったりと、意欲的に活動計画を練っているところです。

現代はインターネットや生成 AI を活用すれば、手軽に多くの情報や答えらしきものにアクセスできる時代です。しかし、この探究活動を通じて生徒たちに本当に学んでほしいのは、そうした既成の情報だけに頼る姿勢ではありません。自らの手でデータを収集するプロセス、そして何事にも疑問を持って主体的に動き出す実践的なスキルを身につけてほしいと考えております。

試行錯誤を繰り返しながら成長していく生徒たちの姿を、今後とも温かく見守っていただければ幸いです。



□ お知らせ その1:10月の行事予定について

10月の行事予定



日	月	火	水	木	金	土
9/27	28 体育祭予備日	29 体育祭予備日	30	10/1	2	3
4	5	6	7	8	9	10
11	12 スポーツの日 	13	14	15 芸術鑑賞会 (午後、バルディホール) 	16	17
18	19	20	21	22	23	24
25	26	27	28	29 教育委員による 特別授業(6限)	30 	31 ベネッセ総合 学力テスト
11/1	2 45分×6限 みだしなみ確認(7限)	3 文化の日 	4	5 45分×4限 第3学区オープンハイ スクール	6 45分×4限 第3学区オープンハイ スクール	7

※スポーツの日

毎年10月の第2月曜日に指定されている国民の祝日で、「スポーツを楽しみ、他者を尊重する精神を培うとともに、健康で活力ある社会の実現を願う」ことを趣旨としている。前身は1964年の東京オリンピック開会式(10月10日)を記念して制定された「体育の日」で、2020年に現在の「スポーツの日」へと名称が変更された。

□ お知らせ その2:芸術鑑賞会について

10/15(木)の午後に芸術鑑賞会をベルディホールで行います。今年度の芸術鑑賞会では、アカペラグループ **Chicken Garlic Steak(チキンガーリックステーキ)**をお招きし、特別演奏会を開催いたします。人の声だけで紡ぎ出される美しいハーモニーや迫力あるリズムを間近で体感し、音楽の豊かな魅力や表現の奥深さを学ぶ貴重な機会としたいと考えております。



Chicken Garlic Steak(チキンガーリックステーキ)について

日本初のアカペラグループとして1990年に神戸で結成。メンバーは兵庫県(神戸市・西宮市)出身。アカペラという形態にこだわり続け、どんなジャンルの音楽もチキンガーリックステーキの世界へと導き笑顔のハーモニーを生み出す。人と人との繋がりを大切に、ひとつひとつの言葉を大切に、歌い続ける唯一無二の男性5人組アカペラグループ。数々のアカペラ、コーラスグループに多大な影響を与え、神戸を拠点に全国でのコンサート、ライブ、イベントへの出演、アルバム制作やテレビ・ラジオの出演など、その歌声で多くの人々を魅了し続けている。また、子供たちに本物の音楽を届けたいと学校公演などにも精力的に取り組んでいる。その活動が認められ多数のPR大使にも就任、そして神戸市文化活動功労賞も受賞している。

公式HP プロフィールより引用

□ お知らせ その3:探究活動について

前述のとおり、現在探究活動に取り組んでいます。探究活動の成果は、総合型選抜や学校推薦選抜をはじめ、さまざまな場面でアピールできます。ぜひ積極的に取り組んでください。なお、11/20(金)と11/27(金)に校内での探究活動発表会を予定しています。



ためになる！

□ 鍛冶コラム:日本人が英語嫌いな理由

1年生のみなさん、英語は好きですか??英語に苦手意識を抱いている生徒が多いように思います(鍛冶主観!?)。これは日本人全般にいえることで、日本人は英語嫌いが多いです!(全ての日本人がそうではありませんが...)なぜ、日本人は英語嫌いが多いのか、少し説明します。

明治時代にヨーロッパの学問が日本に輸入されました。その際、“economy”や“liberty”など当時の日本人の概念にない言葉がたくさんありました。そこで、漢字に意味を加えたり、中国の古典から探したり、造語などをして新しい言葉を1つずつ作り出しました。明治の知識人(福沢諭吉など)が作った新たな日本語は西洋の文化と日本をつなぎ、それらが元々西洋由来の言葉とは思わないほど日本人の間に定着しました。我々は明治の知識人が残してくれた遺産を無意識に使って勉強しているのです!西洋の言葉の翻訳が進まなかった国やインドのような多言語国家では、学校教育は全て英語です。その方が都合が良いからです。今までの話をまとめると、日本人は英語がなくても高度な教育が受けられ、日常的に英語を使わないため、英語嫌いが多いということです!(あくまで理由の1つ)



福沢諭吉が翻訳した言葉の一部抜粋

economy→経済 freedom・liberty→自由 speech→演説 society→社会